

製品： DocAve® 5.2.1.0

リリース日： 2009 年 6 月 26 日

パッケージ一覧： パッチ パッケージ（マネージャーとエージェント含む）；
デモ パッケージ（マネージャーとエージェント含む）

新機能

データ保護

- ・ **Nintex Workflow データベース サポート**

DocAve のプラットフォーム レベル バックアップでは、Nintex データベースのバックアップ及びリストアをサポートします。新しくデータベースを追加しプラットフォーム リカバリーのソリューションを拡張することで、全ユーザーの継続したビジネスが保障されます。

管理

- ・ **Nintex 定義の導入サポート**

DocAve の導入マネージャーでは Nintex の ワークフロー定義導入をサポートします。これにより、開発環境から本番環境へのワークフローの導入がスムーズになります。

- ・ **SharePoint Designer のワークフロー定義サポート**

導入マネージャーは SharePoint Designer のワークフローをフルサポートします。

- ・ **アーカイブ コンテンツへのメタデータの追加**

拡張アーカイバへの EBS API 使用により、アイコンが変更されない場合ファイルのアーカイブの有無が分かりづらいたることがあります。追加されたメタデータを使用することで、アーカイブ コンテンツにタグを付け、状態を表示することが出来ます。

コンプライアンス

- ・ **ファームの全体検索サポート**

DocAve eDiscovery では、ファーム全体と SSP を同時に検索できるようになりました。

レポート センター

- ・ **検索状況レポート**

利用状況検索に SharePoint ファーム内で最も使用されている検索条件及び検索範囲の分析結果レポートの機能が追加されました。

- ・ **内蔵アプリケーション データベースのサポート**

レポート センターでは、長期間にわたるデータの傾向分析用に、お使いのファイルシステム上にすべてのデータを保持出来る様になりました。本機能を使用する場合、SQL Reporting Services はご使用になれません。

移行

- ・ **LiveLink ライブ モード移行**

DocAve では LiveLink データベースから SharePoint 環境への迅速なライブモード移行をサポートします。

全般

- ・ **コントロール サービスのフェイル オーバー モード**

インストールの際、DocAve コントロール サービス（ジョブ サービス）を高可用性モードとして実行することが出来るようになりました。これにより、中央のアプリケーション サービスまたはアプリケーション データベースに自動的にフェイルオーバーすることが出来ます。

バグ修正

データ保護

- ・ **SQL バックアップ リストアの GUI 強化**

SQL バックアップ リストアの機能が使いやすくなりました。すべての機能は変更されず、レイアウトのみが変更されています。

- ・ **ファイル名及び属性の表示**

他のモジュールと同様、DocAve リストア コントローラはコンテンツ ID のみを表示していましたが、今回のリリースでは修正され、標準のリストにも正確な属性の列が表示される様になりました。

管理

- ・ **全体管理でのリスト及びライブラリの検索**

これらの検索パフォーマンスが改善されました。更に、ユーザーは、検索時にバージョン機能及び監査機能の有無を選択することが出来ます。

レポート センター

- ・ **データグラフのタイム スケール**

グラフに最新のコンテンツが自動的にはじめに読み込まれる様に修正されました。

- ・ **利用状況分析の修正**

サイトの利用状況検索の間隔を 1 か月以外にも選択出来る様になりました。

- ・ **データ クロールの強化**

データ コレクタのパフォーマンスが修正され、レポート センターのインストール後のデータを自動取得する様になりました。

既知の問題

データ保護

- ・ **サイト用ごみ箱とトップ リンク バー**

サイト用ごみ箱でサブサイトがバックアップされた場合、サイトのリストア時にトップ リンク バーがリストアされない場合があります。

コンプライアンス

- ・ **カスタム列の eDiscovery 検索**

SharePoint の検索インデックスを使用することで高速パフォーマンスを実現する為、eDiscovery モジュールでは SharePoint のインデックス エンジンで通常クロールされない ”はい / いいえ” の列で検索することが出来ません。

全般

- ・ **4.1 から 5.2.1 へのデータのアップグレード**

4.1 のバックアップ データから 5.2.1 へデータをアップグレードする場合には、DocAve の技術担当からのサポートを受けることをお勧めします。

- ・ **レポート サービスのインストール**

ユーザーの定義した SSL 認証が使用されている環境では、他のマネージャー サービスと同マシン上で DocAve レポート サービスが正常にインストールされない場合があります。これらをインストールする場合には、デフォルトの認証システムをお使い頂くか、別のマシンにインストールすることをお勧めします。